

総合型選抜実施状況(令和8年度)

	募集人員	志願者数	受験者数	入学者数
総合型選抜Ⅰ	20	37	37	24
総合型選抜Ⅱ	10	8	8	7

出願手続

出願はインターネットからになります。

学生募集要項および出願書類(令和8年7月頃公表予定)は、秋田大学受験生ポータルサイト内「入試の要項」のページ(下記のURLまたは二次元コード)へアクセスの上、ダウンロードしてください。

秋田大学受験生ポータルサイト 「入試の要項」

https://www.akita-u.ac.jp/honbu/exam/ex_kind.html



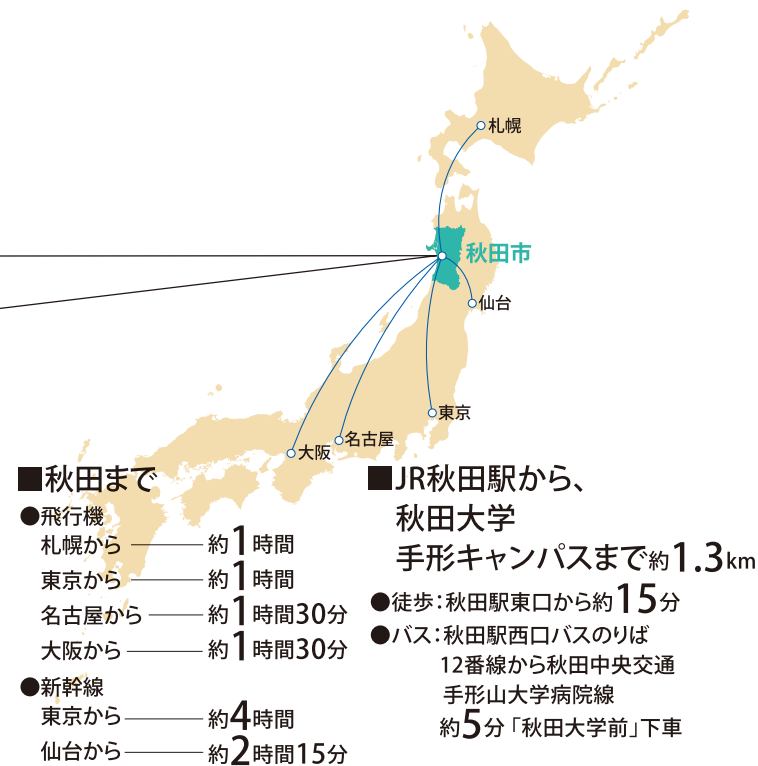
秋田大学情報データ科学部の最新情報はこちらに掲載中です!

情報データ科学部ホームページ

<https://informatics.akita-u.ac.jp>



アクセス



国立大学法人 秋田大学 情報データ科学部

令和9年度 総合型選抜

入試案内

デジタル社会で活躍する
ITエンジニアやデータサイエンティストを
育成します!

文系の方も理系の方も受験できます!



秋田大学 入試課(情報データ科学部担当)

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
Tel.018-889-3364
E-mail: nyushi@jimu.akita-u.ac.jp
<https://informatics.akita-u.ac.jp>

情報データ科学部の概要

情報データ科学部では、情報学とデータサイエンスに関する体系的な教育課程を編成しており、これらの知識や技能を基礎から学ぶことができます。さらに、企業・官公庁等と連携して実施する課題解決型授業等を通じて、これらを実践的に活用できる能力を身に付け、卒業研究では「人間情報」、「データサイエンス」、「知能ロボティクス」の3つの中から自らの志向や卒業後の進路に合わせてテーマを選択し、新たな価値を創造できる力を養います。



総合型選抜 I 募集人員 / 20名

◆ 選抜日程

出願期間

令和8年9月4日(金)
～9月10日(木)

選抜期日

令和8年10月10日(土)

合格発表

令和8年11月4日(水)

◆ 選抜方法 ※大学入学共通テストは課しません。

講義・レポート

- ◎講義を受講し、その後出題される課題のレポートを作成し、提出していただきます。
- ◎講義のテーマは試験当日に提示します。
【(参考)過去の講義テーマ】
- ・R7年度入試 データサイエンスと画像処理入門
～デジタル技法で課題にアプローチする～
- ・R8年度入試 ヒトの知覚をモデル化する
～ヒューマン・コンピュータ・インタラクション入門～

面接

- ◎面接には、数学分野に関する知識についての試問が含まれます。

総合型選抜 II 募集人員 / 10名

◆ 選抜日程

出願期間

令和8年12月9日(水)
～12月15日(火)

選抜期日

令和9年1月22日(金)

合格発表

令和9年2月10日(水)

◆ 選抜方法

大学入学共通テスト

- ◎必要科目数・配点等は学生募集要項(令和8年7月頃公表予定)でご確認ください。

面接

- ◎面接には、学力に関する試問は含まれません。

出願資格

総合型選抜に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者となります。また、合格した場合、入学を確約することができます。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和9年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

求める人物像(アドミッション・ポリシー)

- ① 情報学・データサイエンスを学ぶために必要な数学や英語の基礎学力を身に付けている人
- ② 論理的に物事を考え、自身の考えを文章あるいは口頭で表現できる人
- ③ 情報社会に深い関心と興味を持ち、社会課題の解決及び新たな価値の創造に強い意欲を持っている人
- ④ 基本的なコミュニケーション力を備え、多様な考えや意見に耳を傾けて対話できる人

総合型選抜に関するQ&A

Q1 文系出身でも受験し学ぶことができますか?

- A** はい。総合型選抜I・IIは、高校における学びが文系・理系のどちらでも受験可能な出題範囲を設定しています。また、本学部では、高校の数学IIIを卒業要件外の授業で学ぶことができ、安心して履修することができます。

Q2 総合型選抜Iの面接で口頭試問を行うのはなぜですか?

- A** 大学の授業を理解するために必要となる基礎学力を判定するためです。

Q3 総合型選抜Iのときに受講する講義のレポートは、どのようなものですか?

- A** 講義を受講した後、講義に関係する課題が出題されますので、解答および自身の考え等をまとめ、レポートとして提出していただきます。

Q4 講義には高等学校で習う範囲外の内容を含むそうですが、レポートを書くためにどのような準備をすればよいですか?

- A** 講義には高等学校で学習する範囲外の内容も含まれますが、その場で十分に説明しますので、特別な知識は不要です。日々の授業において、要点をメモしたり、疑問を持ってより深く考えたりする等、日々の授業を通して新たな内容を理解する力を磨いてください。
レポートを書くことについては、自分の考えをまとめる力と、文章や数式、図などを用いて論理的に説明する力を磨いてください。